

北九州市は 「こどもまんなか city」を目指します

取組 1 子どもや子育てを社会全体で支える機運の醸成

- 子どもや子育てにやさしい社会をつくるために、こどもまんなか city の合言葉「北九州市こどもまんなかスイッチ！」を策定
- 外出中に授乳やおむつ替えなどで立ち寄ることができる「赤ちゃんの駅」を市内約500か所に設置

取組 2 働く親へのサポート

- 子育てを「支援してほしい方」と「支援してくださる方」が会員となり、地域の中で支え合う「シン・子育てファミリー・サポート事業」の実施

取組 3 多様な保育サービスの充実

- 第2子以降の保育料無償化
- 病児保育利用料が無料

取組 4 放課後児童クラブの充実

- 入所を希望する全学年児童の受入

取組 5 子どもの医療費を助成

- 18歳まで保険診療にかかる医療費を年齢に応じて助成

取組 6 充実した子育て支援施設

- 「子どもの館」や「子育てふれあい交流プラザ」など、屋内大型子育て支援施設や、身近な区役所にも「親子ふれあいルーム」を開設

取組 7 子どもの居場所の確保

- 子どもや若者が安心して過ごすことができる、子ども食堂やユースステーション、民間施設等を利用したこどもまんなかスペースの展開

【子育て環境の評価】

- ◆ 次世代育成環境ランキング 2023年度(出典:NPO 法人エガリテ大手前)
政令指定都市 第1位
- ◆ 共働き子育てしやすい街ランキング 2024(出典:日経 Xwomen)
九州の自治体 第1位

【統計データ】

- ◆ 合計特殊出生率 令和5年 1.40